

ツマベニチョウだより (第17号)

◎ 猪崎鼻にギョボク20本を植えました。

高城町にお住まいのツマベニチョウ愛好家の久保田正治様が育てられたギョボクの苗20本を、10月7日の朝拙宅へ遠廻りして下さった久保田様の自動車に同乗させて貰って、一諸に猪崎鼻の遊歩道わきに植えました。(此処は国定公園ですので予め宮崎県や日南市の許可を得て植えさせて戴きました)

◎ 猪崎鼻にヒメノウゼンカズラなどの苗を寄贈しました。

11月17日に旅荘猪崎鼻荘の西川支配人が拙宅に来られてヒメノウゼンカズラ100本、ランタナ40本を持って帰って下さいました。何れもツマベニチョウの吸蜜用に園内に植えて貰うことになっています。

◎ 「老人ディケア祭」でツマベニチョウの話をさせて戴きました。

11月18日に宮崎市恒久の野崎病院で「老人ディケア祭」があり、「ツマベニチョウと出会う・定年後、老後の生き方」と題して話をさせて戴きました。生まれて初めての経験でしたが、少しでもツマベニチョウの増殖、誘引に役立てば...と思ってお話ししました。

◎ 亜熱帯植物支場にスイゼンジナを寄贈しました。

11月27日に県の総合農業試験場亜熱帯植物支場の松田主任様が拙宅に来られてスイゼンジナ10株を持って帰って下さいました。先々日に同支場を訪問した際に、スイゼンジナの花にアサギマダラが沢山群がることと、野菜としても美味しい旨をお話ししましたところ、栽培してみたいとのことで差し上げました。

◎ 11月29日に潮小学校の佐藤校長が拙宅に来られてハイビスカス5本、ランタナ10本、スイゼンジナ10本を持って帰って下さいました。

◎ 猪崎鼻にギョボクなどの苗を寄贈しました。

12月5日に旅荘猪崎鼻荘の西川支配人が拙宅に来られてギョボク23本、ヒメノウゼンカズラ12本を持って帰って下さいました。

◎ これまでに植えたり寄贈したりしたギョボクなどを集計してみました。

平成10年から今年までの3年間に宮浦地区始め潮小学校など14地区に植樹したギョボクその他の苗木の数量は下記のとおりとなっています。

ギョボク	ランタナ	ハイビスカス	ヒメノウゼンカズラ	スイゼンジナ	合計
626	545	196	336	380	2083

◎ 今年も皆様に大変お世話になりました。

宮崎県や日南市を始め官民各方面の責任者の方々、それに各小学校の校長や各地区の区長様、ツマベニチョウ愛好者の皆様その他、県内外の各方面の皆様にご世話になりました。本号をもって今年の最終号とさせていただきます。